

重点 夢と希望がもてる
戦略 「未来の担い手育成戦略」

－ 京プランに掲げた「基本的な考え方」 －

若者が夢と希望をもち続け、いきいきと成長しながら京都への愛着を育める社会を築き、京都や国内外の社会に貢献できるよう、地域の担い手を育むとともに、国際的なビジネスリーダーやクリエイター（制作者、創造者）、さまざまな分野のオピニオンリーダー（世論形成者）といった次代を担うひとを育て、世界に輩出する。

そのために、世界有数の大学のまちであるという京都の強みを生かして学びの環境を充実するとともに、若者が住民自治の伝統が息づく地域の活動にかかわったり、京都の奥深い歴史に裏打ちされたほんものの文化に触れ、学び、身に付けたり、新しいことにチャレンジする行動力や国際感覚を養うことができる機会を拡充する。

－ 京プラン後半期における取組の方向性 －

18歳人口の更なる減少や大学進学率の鈍化、グローバル化の進展による国際的な大学間競争の激化など、大学を取り巻く環境の厳しさが増している。そのため、国内外の学生が憧れる「大学のまち京都・学生のまち京都」の更なる発展に向けて、各大学の強みや個性を生かした学びの環境づくりの更なる推進や、留学生誘致に向けた戦略的な情報発信や受入環境整備、就職支援等に取り組む。

また、京都に住み続け、京都で活躍したい若者のために、地域や企業とのつながりを深める取組を一層推進すると同時に、京都への誇りを持って、世界に羽ばたく国際的なリーダーを育成するため、京都が誇る伝統文化や芸術に接し、体得ができる取組を充実する。

主な共汗指標

① 留学生数

5,592人（22年度） ⇒ 6,998人（27年度） ⇒ **目標** 15,000人（32年度）

② 青少年（30歳以下）が参画している審議会等の割合

10.5%（22年度） ⇒ 12.2%（26年度） ⇒ **目標** 20%（32年度）

重点プロジェクト

1 世界にはばたく伝統産業後継者育成事業

京都市産業技術研究所における後継者育成研修を通じた技術の習得支援に加え、若手職人と伝統産業事業者との就労マッチングや、海外及び現代の市場ニーズに合ったものづくりから販売戦略・販路開拓支援まで、産学公が連携して意欲のある若手職人をトータルでサポートすることにより、伝統産業の未来を担う後継者の育成に取り組む。

2 芸術家や世界に誇る創造的なひとを育成する京都市立芸術大学の移転整備推進

芸術家をはじめ世界に誇る創造的なひとを育成する大学として更なる発展を目指す京都市立芸術大学の移転整備を推進する。

3 大学を核にした地域連携、企業連携の推進

京都のまち全体をキャンパスとした学びを充実させ、「地域を大切にする心」を育んだ学生を京都はもとより日本全国・世界各地に輩出するため、大学や学生が地域と一体となって行うまちづくりや地域活性化の取組を一層推進するとともに、学生と京都企業が協働して、企業が抱える課題解決等のプロジェクトに取り組む。

4 留学生誘致の総合的な取組の推進

世界の学生が憧れる「大学のまち京都・学生のまち京都」を目指し、本市独自の取組に加え、オール京都で留学生の誘致・支援を進めるために設立した留学生スタディ京都ネットワークを軸に、留学生が快適に学べる環境づくりを総合的に進め、留学先としての京都の魅力向上を図る。

(1) 外国人留学生誘致，生活支援，就職支援の充実

(2) 民間住宅等の空き家活用や市営住宅における受入促進による留学生の住居確保への支援

(3) 来日直後の留学生の暮らしを支援するウェルカム・パッケージの実施

戦略を推進する3つの柱

柱1 個性、魅力、活力にあふれた「大学のまち京都・学生のまち京都」の更なる発展

- ① 「大学の国際化」の総合的な支援 新規
- ② 大学の知を活かした多角的な市政研究事業の推進 新規
- ③ 奥深い京都の魅力を研究する「京都学」の更なる発展への支援と国内外への発信 新規
- ④ ワンストップ窓口における学びの環境充実に向けた施設整備等への支援
- ⑤ 京都学生広報部の活動をはじめ大学生による京都の魅力の国内外への発信

－別掲・再掲事業－

- ⑥ 世界で活躍する研究者等が集う交流拠点の形成<P39>

柱2 夢や希望の育み，地域・社会との多様なつながりづくりの推進

- ① 学齢期の学びが生涯の生き方・社会貢献につながる社会的・職業的自立に向けた生き方探究教育の推進
- ② 青少年活動センターを拠点とした若者文化（ユースカルチャー）の発信 新規
- ③ 若者の職業的自立を支援する「京都若者サポートステーション」の取組の推進など，更なる青少年の自立支援の強化
- ④ 学校での学びを地域・社会の課題解決につなげ，子どもの社会参画の力や政治的教養を育む教育の推進 新規
- ⑤ 審議会への参画など青少年の市政参加の促進
- ⑥ 京都学生祭典をはじめ学生の主体的活動と連携した産業や文化，まちづくりなどの推進
- ⑦ 京都観光職業体験など京都ならではの働き方体験事業 新規

－別掲・再掲事業－

- ⑧ 地域活動や市民活動団体への幅広い世代や主体の参加・連携による担い手の創出・育成<P56>
- ⑨ 京都の強みを活かした産業振興による安定した雇用の創出やひとづくりの推進<P40>
- ⑩ 中小企業と若者・学生とのマッチングなど中小企業の働き手・担い手確保支援の推進<P38>
- ⑪ 不本意非正規の正規化など安定雇用に向けた京都ならではの働き方改革推進<P40>
- ⑫ 大学等との連携による観光産業の担い手の育成<P35>
- ⑬ 介護・福祉を支える担い手の育成・確保支援<P62>
- ⑭ 質の高い幼児教育・保育を提供するための保育士等確保に向けた取組の推進<P48>

柱3 ほんものの文化に触れ，学び，身に付けるとともに，挑戦する行動力や国際力を養成する機会の拡充

- ① 「京都・和の文化体験の日」の実施など若者を対象とした伝統的な文化芸術に触れる機会の創出
- ② アーティスト・イン・レジデンス*の強化など世界の若手アーティストが集まる文化芸術の交流の場づくりを目指した環境整備

- ③ 京都産学公共同研究拠点「知恵の輪」における技術者育成の推進
- ④ 空き家の紹介やアトリエの提供，展覧会の開催支援など若手芸術家等の居住・制作・発表の場づくり
- ⑤ 中高生による「京都検定3級」チャレンジ事業等による伝統と文化を次代に受け継ぐ担い手の育成

－別掲・再掲事業－

- ⑥ 京エコロジーセンターの環境活動拠点（海外との交流，大学生の環境活動支援）としての機能向上<P18>
- ⑦ 青少年科学センターにおける企業・大学等と連携した特別展の開催や展示スペースのリニューアルなど科学に対する興味関心・探究心の向上を図る取組の推進<P49>
- ⑧ グローバルコミュニケーション力育成プロジェクトの推進<P49>
- ⑨ 子どもたちが，芸術家や職人，地域の方から「伝統文化や伝統産業のほんものの魅力」を学ぶ機会の充実<P26>
- ⑩ 京都芸術センター等による芸術家の育成・活動支援<P28>
- ⑪ 京都市ソーシャル・イノベーション・クラスター創造事業の推進<P38>
- ⑫ 京都の奥深い魅力を伝える名人の育成など，京都ならではのおもてなし力の更なる向上<P34>

〈用語説明〉

※ アーティスト・イン・レジデンス：

異なる文化に触れることで新しい芸術表現を生み出そうとする国内外のアーティストや芸術分野の研究者等が，一定期間，京都に滞在しながら創作活動や交流を行うプログラム